

## 令和5年度 第3回運営推進会議議事録

令和 5 年 9 月 15 日

事業所名	特別養護老人ホーム勝田三思園		
担当者		電話番号	017-763-0036
1. 開催日時	令和 5 年 8 月 29 日 (金) 14 時 00 分 ~ 14 時 30 分		
2. 開催場所	勝田三思園	今年度開催回数 ( 3 回目)	
3. 出席者	出席	氏名	構成員の属性
	×		(松原町会長 )
	○		(勝田第二町会長 )
	×		(民生委員・児童委員、主任児童委員)
	○		(松原町会住民 )
	○		(青森市中央地域包括支援センター)
	×		(青森市役所介護保険課事業者チーム)
	○		(入居者家族 )
	○		(入居者 )
	事業所側		(施設長兼介護主任 )
		(主任生活相談員 )	
		(生活相談員 )	
		( )	
		( )	
4. 活動状況の報告	6~7月までの入居者状況報告と行事等の報告		
5. 活動状況の評価	<p>・コロナウイルスが増えたり減ったりしているが、患者数の動向把握が難しく、外部の行事への参加も苦労していると思われる。お食事が美味しそうで、季節を味わえて良いと思う。(青森市中央地域包括支援センター)</p> <p>・少しずつでも行事が行われるのが増えているようで、入所者の方も楽しみが出来ていい刺激になっていると思います。コロナの感染が市内でもまた増えていますし、今の時期は食中毒などの心配もありますので、引き続き感染予防に努めてください。(青森市役所 介護保険課事業者チーム)【書面にて】</p>		
6. 主な議題	地域における防災について (BCP についての説明と意見聴取)		
7. 要望、助言等	<p>①入居している姉の状態について。一年前程前から、足の浮腫みが気になっている。浮腫みを改善する方法はないか。(入居者家族)</p> <p>②もっと難しい脳トレがしたい。 川よしのうなぎや、チャンドラのお肉など、昔よく行っていたお店に食べに行きたい。(施設入居者)</p> <p>③最近是全国的に水害が多くあります。夜間に災害が起こることもありえるかと思えます。職員が少なくなる夜間の訓練や地域と協力しての訓練も検討してください。(青森市役所 介護保険課事業者チーム)【書面にて】</p>		

<p>8. 意見等への対応等</p>	<p>④足の浮腫みについては、足を挙上したり、横になる時間を設けることで、改善に繋がりますが、本人の意向次第では、継続した対応が難しい場合もあります。また弾性ストッキングを使用することで、浮腫みの軽減に繋がりますので、看護職員と情報共有し、検討いたします。</p> <p>⑤入居者様は、コロナ禍前に、青森市中央地域包括支援センターが開催していた認知症カフェで行った脳トレが、とても気に入っております。コロナ禍では、感染対策等により、認知症カフェの開催が困難となったことで、外部との交流も制限され、ご不便をおかけしています。今後、感染対策を行いながら活動を再開し、外部との交流機会を増やしていきたいと思っております。行きたい場所や、食べたい物を食べに、外出機会を設けていきたいと思っております。</p> <p>⑥夜間を想定しての訓練の実施や、地域で行われる防災訓練がある際は、積極的に参加してまいります。</p>
<p>9. その他特記事項</p>	<p>次回運営推進会議は令和5年10月中に開催予定</p>